

環境

日本郵船グループ[連結]

当社グループのGHG排出量・割合

(単位：t-CO₂e)

	小カテゴリー	2021年度	2022年度	2023年度	2023年度 (割合) (%)
Scope1	船舶	10,708,996	10,123,951	10,224,932	—
	飛行機	1,721,397	964,063	1,048,651	—
	その他	248,301	167,029	136,779	—
	計	12,678,695	11,255,044	11,410,363	76.4
Scope2 - マーケットベース		45,391	76,255	63,342	0.4
Scope2 - ロケーションベース		49,010	77,710	67,375	—
Scope1+2		12,724,086	11,331,299	11,473,705	—
Scope3	カテゴリー1	1,887,367	1,486,233	1,347,827	—
	カテゴリー2	255,143	197,887	482,457	—
	カテゴリー3	1,730,934	1,552,422	1,585,711	—
	カテゴリー5	16,379	19,827	29,792	—
	カテゴリー6	678	7,404	9,877	—
	カテゴリー7	157	247	183	—
	計	3,890,661	3,264,023	3,455,848	23.1
Scope1+2+3		16,614,748	14,595,322	14,929,553	—
バイオ燃料由来の排出	船舶	—	—	15,230	—

(注1) 本社および連結子会社が集計の対象です

(注2) CO₂e: CO₂ equivalent, 二酸化炭素換算

(注3) Scope1,2,3、バイオ燃料のGHG排出量データは、第三者検証機関によるデータ検証を受けています
検証報告書 (<https://www.nyk.com/esg/envi/data>)

(注4) Scope1,2の合計は、マーケットベースで計算しています

(注5) 2022年度のCO₂排出量のうち、横浜支店・日本郵船博物館で使用した電気量(234,641kWh)については、グリーン電力証書を使用しオフセットしています

当社グループのエネルギー消費量 (GHG 関連)

	小カテゴリー	単位	2021年度	2022年度	2023年度
Scope1	A重油(MDO)	トン	30,415	27,219	143,986
	C重油	トン	3,184,649	2,979,644	2,972,183
	軽油(船舶)	トン	159,484	173,779	69,341
	LNG(船舶)	トン	5,620	14,387	41,530
	ジェット燃料	KL	699,024	391,486	423,584
	ガソリン	KL	71,860	9,058	3,602
	灯油	KL	52	49	32
	軽油	KL	23,285	49,408	41,418
	LPG	トン	511	375	2,547
	天然ガス	m ³	8,624,448	7,460,194	7,834,651
Scope2関連	自家発電 (再生可能 エネルギー由来)	MWh	—	5,970	8,874
	電気	MWh	119,880	162,030	146,029
Scope3関連	電気 (再生可能 エネルギー由来)	MWh	—	—	15,722
	廃棄物(オフィス)	トン	5,679	6,831	10,142
バイオ燃料	船舶	トン	—	—	6,287

(注) 日本国内の電力消費に伴うGHGはマーケットベースで計算しています。各年度の電力由来のCO₂排出量の算出には、環境省が発刊している電気事業者別排出係数(各前年度実績)を使用しています

NOx、SOxの排出量(船舶由来)

	単位	2021年度	2022年度	2023年度
NOx	t	243,726	229,722	238,244
SOx	t	26,970	25,216	24,994

オフィス由来の排出物 (GHG 以外)

	単位	2021年度	2022年度	2023年度
水	m ³	292,510	863,697	339,188
紙	KG	636,903	1,007,991	1,021,337